

# CMI 株式会社

横浜市鶴見区東寺尾中台20〜3,301

TEL: 045〜717〜8575 FAX: 045〜717〜8683

## 中国市場の炭素材料関連製品の動向

(2024年7月)

### 1. ニードルコークス

2024年7月、中国のニードルコークス（以下、「NC」）の需要が弱まり、NC企業の稼働率が低くなり、市場価格は小幅に低下した。7月31日現在のNC価格は下記の通りである。

#### ● 中国国産NC価格（1元=20.63円で換算）

- 石炭系NCは7,500~8,500元/トン（15.47~17.54万円/トン）
- 石油系NCは5,800~8,200元/トン（11.97~16.92万円/トン）
- 石炭系、石油系生コークスは5,050~5,600元/トン（10.42~11.55万円/トン）



出典：ICC 資訊

図1. 石油系NCと石炭系NCの価格推移（2022年1月~2024年7月）

#### ● 輸入NC価格（1ドル=147.28円で換算）

##### ➤ 石炭系：

日本からの輸入NCは950ドル/トン（13.99万円/トン）

韓国からの輸入NCは850ドル/トン（12.52万円/トン）

##### ➤ 石油系：

英国からは4%値下がりの1,050~1,250ドル/トン（15.46~18.41万円/トン）

日本からは1,100~1,300ドル/トン（16.20~19.15万円/トン）

# CMI 株式会社

横浜市鶴見区東寺尾中台20〜3,301

TEL: 045〜717〜8575 FAX: 045〜717〜8683

- 負極用コークスは 650〜800 ドル/トン (9.57〜11.78 万円/トン)



出典：ICC 資訊

図 2. NC 輸入品の価格推移 (2023 年 7 月~2024 年 8 月)

原料側を見ると、石炭ピッチとオイルスラリーの価格は上昇した後、月末に小幅に低下した。7 月末の改質ピッチの価格は 4,250~4,450 元/トン (8.77~9.18 万円/トン)、中温ピッチは 4,400~4,500 元/トン (9.08~9.28 万円/トン)、低硫黄分オイルスラリーは 4,100~4,200 元/トン (8.46~8.66 万円/トン) であった。8 月の NC 企業の稼働率が継続して低下し、低硫黄分オイルスラリーの需要が弱まるため、価格はさらに低下する見込みである。

## 2. 石油コークス

7 月、低硫黄分石油コークスの需要低迷によって、価格が低下した。中硫黄分石油コークス価格が安定していた。7 月末現在、大慶石化 1#A の価格は 1,250 元値下げの 2,660 元/トン (5.49 万円/トン)、撫順石化 1# は 250 元値下げの 2,850 元/トン (5.88 万円/トン)、大港石化 1#A は 160 元低下の 2,280 元/トン (4.70 万円/トン)、錦西石化 1#B は 120 元低下の 2,440 元/トン (5.03 万円/トン)、錦州石化 2#A は 70 元値下げの 2,400 元/トン (4.95 万円/トン)、安慶石化の負極用 3#A は 3,530 元/トン (7.28 万円/トン) であった。

原料の価格低下と需要減少を受け、低硫黄分煅焼コークスの価格と企業の稼働率がともに低下した。

## 3. 黒鉛電極

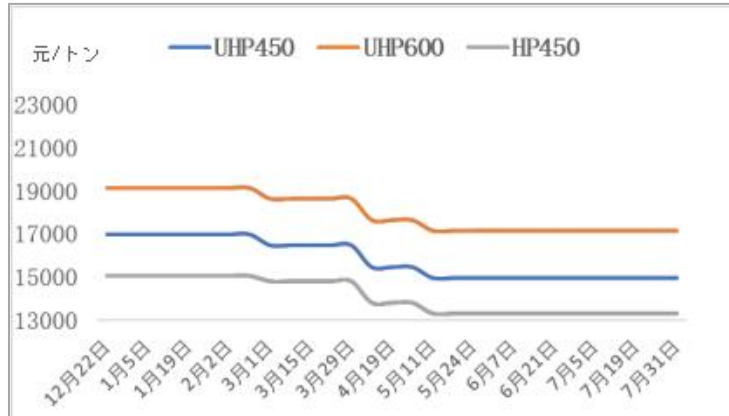
7 月の黒鉛電極の価格は安定していた。月末現在、UHP400mm 規格黒鉛電極の価格は 15,000~16,000 元/トン (30.95~33.01 万円/トン)、UHP450mm 規格 (NC 含有量が 30%) は 14,500~15,000 元/トン (29.91~30.95 万円/トン)、UHP600mm 規格は 17,000~18,000 元/トン (35.07~37.13 万円/トン)、UHP700mm 規格は 20,500~21,500 元/トン (42.29~44.35 万円/トン) だった。

# CMI 株式会社

横浜市鶴見区東寺尾中台20〜3,301

TEL: 045〜717〜8575 FAX: 045〜717〜8683

主要黒鉛電極企業の稼働率と市場供給量が安定した一方、建築用鋼材の価格低下と製鉄所の利益縮小により、製鉄所の稼働率が低下し、黒鉛電極の需要量が減少した。8月1日現在、全国135社の電炉製鉄所の稼働率は42.0%で、前月比5.37%低下し、電炉鋼の生産量は1日当たり26.21万トンで、9週連続で下落した。

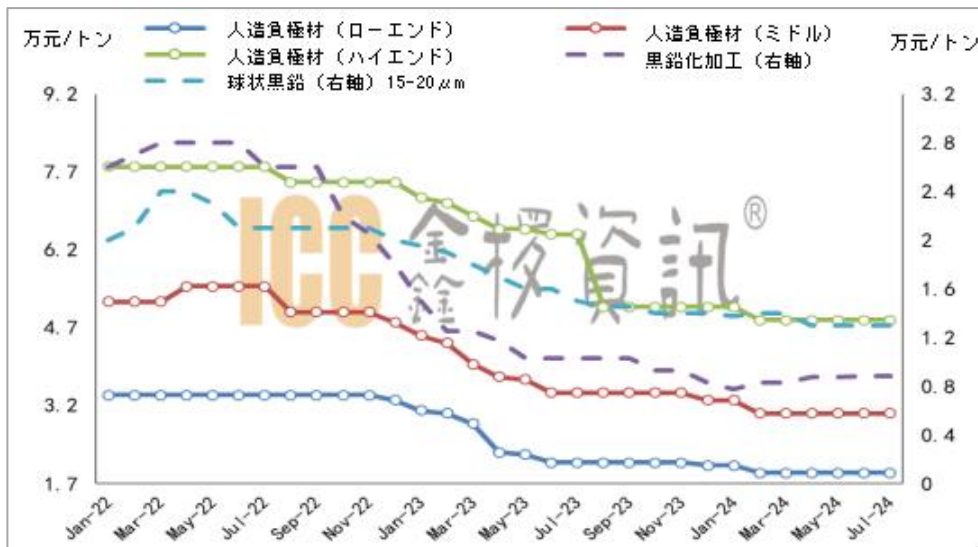


出典：ICC 資訊

図 3. 製品別黒鉛電極の価格推移（2023年12月～2024年7月）

## 4. 負極材

7月の負極材市場はほぼ安定していた。黒鉛化加工の価格が底打ちしたため、さらに低下しないが、需要低迷によって上昇する可能性が低いと見込まれている。



出典：ICC 資訊

図 4. 負極材と黒鉛化加工の価格推移（2022年1月～2024年7月）

# CMI 株式会社

横浜市鶴見区東寺尾中台20〜3,301

TEL: 045〜717〜8575 FAX: 045〜717〜8683

炭素材料関連製品価格表 (2024年7月31日)

製品	指標	税込価格 (1トン当たり)	
		人民元 (万元) ・米ドル	日本円 (万円)
石油コークス	1#A	0.23〜0.28	4.74〜5.78
	1#B	0.24〜0.25	4.95〜5.16
煅焼コークス	低硫黄分	0.32	6.60
石炭ピッチ	改質ピッチ	0.43〜0.45	8.87〜9.28
	中温ピッチ	0.44〜0.45	9.08〜9.28
被覆ピッチ	軟化点 200	0.60〜0.70	12.38〜14.44
	軟化点 280	1.30〜1.50	26.82〜30.95
中国 NC	石炭系生コークス	0.58	11.97
	石炭系煅焼コークス	0.75	15.47
	石油系生コークス	0.52	10.73
	石油系煅焼コークス	0.75	15.47
海外 NC	石炭系 (日本)	950	13.99
	石炭系 (韓国)	850	12.52
	石油系 (日本)	1,100〜1,300	16.20〜19.15
	石油系 (英国)	1,100〜1,300	16.20〜19.15
黒鉛電極	UHP450mm	1.50〜1.55	30.95〜31.98
	UHP450mm (NC 含有量 30%)	1.45〜1.50	29.91〜30.95
	UHP550mm	1.60〜1.70	33.01〜35.07
	UHP600mm	1.70〜1.80	35.07〜37.13
	UHP650mm	1.85〜1.95	38.17〜40.23
	UHP700mm	2.05〜2.15	42.29〜44.35
黒鉛化加工	/	0.82〜0.95	16.92〜19.60
天然負極材	ローエンド	1.60〜2.90	33.01〜59.83
	ミドルレンジ	3.30〜4.10	68.08〜84.58

# CMI 株式会社

横浜市鶴見区東寺尾中台20～3,301

TEL: 045～717～8575 FAX: 045～717～8683

	ハイエンド	5.00～6.50	103.15～134.10
人造負極材	ローエンド	1.60～2.20	33.01～45.39
	ミドルレンジ	2.30～3.80	47.45～78.39
	ハイエンド	4.90～7.80	101.09～160.91
球状黒鉛	大球 (15～20 $\mu$ m)	1.20～1.40	24.76～28.88
	小球 (6 $\mu$ m)	1.75～1.95	36.10～40.23
天然黒鉛	黒竜江	0.29～0.32	5.98～6.60
	山東省	0.31～0.34	6.40～7.01

注1：中国国内価格は税込み出荷価格で、単位：万元/トン、1元=20.63円で換算。

注2：海外NC価格はCIF価格で、単位：ドル/トン、1ドル=147.28円で換算。

情報源：ICC 資訊より